2023年02月

2023年2月2日 主の宮詣 （白）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : すべての人の救い主

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　マラキ 3: 1～ 4 (旧1499)

第2朗読　ヘブライ 2:14～18 (新403)

福 音 書　ルカ 2:22～40 (新103)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

讃美歌

007 道をそなえよ

146 さあ目を注ごう

390 み助けうけつつ

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 84（詩篇84:2-13）

万軍の主よ。あなたの住まいはいかに麗しいことでしょう。

 わたしの魂は絶え入るばかりに主の大庭を慕い、わたしの心と身は 生ける神にむかって喜び祝います。

すずめがすみかを得、つばめがその雛を入れる巣を得るように、

 万軍の主、わたしの王、わたしの神よ、あなたの祭壇の傍らにわたしの住まいを得させてください。

あなたの家に住み、常にあなたをほめたたえる人は幸いです。

 その力があなたにあり、その心がシオンの大路にある人は幸いです。

彼らは嘆きの谷を通っても、そこを泉のあるところとします。

 また前の雨は池をもってそこを覆います。

彼らは力から力に進み、

 シオンにおいて神々の神にまみえるでしょう。

万軍の神、主よ、わたしの祈りを聞いてください。

 ヤコブの神よ、耳を傾けてください。

神よ、わたしたちの盾をご覧になり、

 あなたの油注がれた者の顔を顧みてください。

あなたの大庭にいる一日は、よそにいる千日にもまさるのです。

 わたしは悪の天幕で長らえるよりは、むしろわが神の家の門守となることを願います。

主なる神は日です、盾です。神は恵みと誉れを与え、

 直く歩む者に良い物を拒まれることはありません。

万軍の主よ。

 あなたに信頼する人は、幸いです。

又は

Of. 24/2 （詩篇24：7-10）

城門よ、頭を上げよ。とこしえの門よ、身を起こせ。

 栄光に輝く王が来られる。

栄光に輝く王とは誰か。

 強く雄々しい主、雄々しく戦われる主。

城門よ、頭を上げよ。とこしえの門よ、身を起こせ。

 栄光に輝く王が来られる。

栄光に輝く王とは誰か。

 万軍の主、主こそ栄光に輝く王。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

全能・永遠の神様。御独り子はこの日、神殿で献げられました。私たちも(同じ)御子イエス・キリストによって清らかな心が与えられ、み前に受け入れていただくことができますように。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　マラキ 3: 1～ 4 (旧1499)

1見よ、わたしは使者を送る。

彼はわが前に道を備える。

あなたたちが待望している主は

突如、その聖所に来られる。

あなたたちが喜びとしている契約の使者

見よ、彼が来る、と万軍の主は言われる。

2だが、彼の来る日に誰が身を支えうるか。

彼の現れるとき、誰が耐えうるか。

彼は精錬する者の火、洗う者の灰汁のようだ。

3彼は精錬する者、銀を清める者として座し

レビの子らを清め

金や銀のように彼らの汚れを除く。

彼らが主に献げ物を

正しくささげる者となるためである。

4そのとき、ユダとエルサレムの献げ物は

遠い昔の日々に

過ぎ去った年月にそうであったように

主にとって好ましいものとなる。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　ヘブライ 2:14～18 (新403)

14ところで、子らは血と肉を備えているので、イエスもまた同様に、これらのものを備えられました。それは、死をつかさどる者、つまり悪魔を御自分の死によって滅ぼし、 15死の恐怖のために一生涯、奴隷の状態にあった者たちを解放なさるためでした。 16確かに、イエスは天使たちを助けず、アブラハムの子孫を助けられるのです。 17それで、イエスは、神の御前において憐れみ深い、忠実な大祭司となって、民の罪を償うために、すべての点で兄弟たちと同じようにならねばならなかったのです。 18事実、御自身、試練を受けて苦しまれたからこそ、試練を受けている人たちを助けることがおできになるのです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　ルカ 2:22～40 (新103)

22さて、モーセの律法に定められた彼らの清めの期間が過ぎたとき、両親はその子を主に献げるため、エルサレムに連れて行った。 23それは主の律法に、「初めて生まれる男子は皆、主のために聖別される」と書いてあるからである。 24また、主の律法に言われているとおりに、山鳩一つがいか、家鳩の雛二羽をいけにえとして献げるためであった。

25そのとき、エルサレムにシメオンという人がいた。この人は正しい人で信仰があつく、イスラエルの慰められるのを待ち望み、聖霊が彼にとどまっていた。 26そして、主が遣わすメシアに会うまでは決して死なない、とのお告げを聖霊から受けていた。 27シメオンが“霊”に導かれて神殿の境内に入って来たとき、両親は、幼子のために律法の規定どおりにいけにえを献げようとして、イエスを連れて来た。 28シメオンは幼子を腕に抱き、神をたたえて言った。

29「主よ、今こそあなたは、お言葉どおり

この僕を安らかに去らせてくださいます。

30わたしはこの目であなたの救いを見たからです。

31これは万民のために整えてくださった救いで、

32異邦人を照らす啓示の光、

あなたの民イスラエルの誉れです。」

33父と母は、幼子についてこのように言われたことに驚いていた。 34シメオンは彼らを祝福し、母親のマリアに言った。「御覧なさい。この子は、イスラエルの多くの人を倒したり立ち上がらせたりするためにと定められ、また、反対を受けるしるしとして定められています。 35――あなた自身も剣で心を刺し貫かれます――多くの人の心にある思いがあらわにされるためです。」

36また、アシェル族のファヌエルの娘で、アンナという女預言者がいた。非常に年をとっていて、若いとき嫁いでから七年間夫と共に暮らしたが、 37夫に死に別れ、八十四歳になっていた。彼女は神殿を離れず、断食したり祈ったりして、夜も昼も神に仕えていたが、 38そのとき、近づいて来て神を賛美し、エルサレムの救いを待ち望んでいる人々皆に幼子のことを話した。

39親子は主の律法で定められたことをみな終えたので、自分たちの町であるガリラヤのナザレに帰った。 40幼子はたくましく育ち、知恵に満ち、神の恵みに包まれていた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. ルカ2:31-32

31これは万民のために整えてくださった救いで、32異邦人を照らす啓示の光、あなたの民イスラエルの誉れです。」

2023年2月5日 顕現後第5主日 （緑）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : 私たちは地の塩、世の光

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　イザヤ 58: 1～9a(&9b-12) (旧1156)

第2朗読　1 コリント 2: 1～12(&13-16) (新300)

福 音 書　マタイ 5:13～20 (新6)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

讃美歌

150 つきぬ恵み

398 なにをも惜しまず

478 天なるみ国に

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 112（詩篇112:1-10）

（詩篇 112：1 ～9）

ハレルヤ。いかに幸いなことか、主を畏れる人。

 主の戒めを深く愛する人は。

彼の子孫はこの地で勇士となり、まっすぐな人々は祝福される。

 彼の家には多くの富があり、彼の良い業は永遠に残る。

まっすぐな人には闇の中にも光が昇る、

 憐れみに富み、情け深く、正しい光が。

憐れみ深く、貸し与える人は良い人。

 裁きのとき、彼の言葉は支えられる。

主に従う人はとこしえに揺らぐことがない。

 彼はとこしえに記憶される。

彼は悪評を立てられても恐れない。

 その心は、固く主に信頼している。

彼の心は堅固で恐れることなく、ついに彼は敵を支配する。

 貧しい人々にはふるまい与え、その恵みのみ業は永遠に残る。

彼の角は高く上げられて、

　　栄光に輝く。

（詩篇 112：1 ～10）

ハレルヤ。いかに幸いなことか、主を畏れる人。

 主の戒めを深く愛する人は。

彼の子孫はこの地で勇士となり、まっすぐな人々は祝福される。

 彼の家には多くの富があり、彼の良い業は永遠に残る。

まっすぐな人には闇の中にも光が昇る、

 憐れみに富み、情け深く、正しい光が。

憐れみ深く、貸し与える人は良い人。

 裁きのとき、彼の言葉は支えられる。

主に従う人はとこしえに揺らぐことがない。

 彼はとこしえに記憶される。

彼は悪評を立てられても恐れない。

 その心は、固く主に信頼している。

彼の心は堅固で恐れることなく、ついに彼は敵を支配する。

 貧しい人々にはふるまい与え、その恵みのみ業は永遠に残る。

彼の角は高く上げられて、栄光に輝く。

 神に逆らう者はそれを見て憤り、歯ぎしりし、力を失う。神に逆らう者の野望は滅びる。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

主なる神様。あなたは限りない憐れみによって、求めるすべての者の祈りを受け入れてくださいます。聖霊によって、なすべきことを私たちに教え、恵みによって、それを行う力を与えてください。救い主、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　イザヤ 58: 1～9a(&9b-12) (旧1156)

1喉をからして叫べ、黙すな

声をあげよ、角笛のように。

わたしの民に、その背きを

ヤコブの家に、その罪を告げよ。

2彼らが日々わたしを尋ね求め

わたしの道を知ろうと望むように。

恵みの業を行い、神の裁きを捨てない民として

彼らがわたしの正しい裁きを尋ね

神に近くあることを望むように。

3何故あなたはわたしたちの断食を顧みず

苦行しても認めてくださらなかったのか。

見よ、断食の日にお前たちはしたい事をし

お前たちのために労する人々を追い使う。

4見よ

お前たちは断食しながら争いといさかいを起こし

神に逆らって、こぶしを振るう。

お前たちが今しているような断食によっては

お前たちの声が天で聞かれることはない。

5そのようなものがわたしの選ぶ断食

苦行の日であろうか。

葦のように頭を垂れ、粗布を敷き、灰をまくこと

それを、お前は断食と呼び

主に喜ばれる日と呼ぶのか。

6わたしの選ぶ断食とはこれではないか。

悪による束縛を断ち、軛の結び目をほどいて

虐げられた人を解放し、軛をことごとく折ること。

7更に、飢えた人にあなたのパンを裂き与え

さまよう貧しい人を家に招き入れ

裸の人に会えば衣を着せかけ

同胞に助けを惜しまないこと。

8そうすれば、あなたの光は曙のように射し出で

あなたの傷は速やかにいやされる。

あなたの正義があなたを先導し

主の栄光があなたのしんがりを守る。

9あなたが呼べば主は答え

あなたが叫べば

「わたしはここにいる」と言われる。

軛を負わすこと、指をさすこと

呪いの言葉をはくことを

あなたの中から取り去るなら

10飢えている人に心を配り

苦しめられている人の願いを満たすなら

あなたの光は、闇の中に輝き出で

あなたを包む闇は、真昼のようになる。

11主は常にあなたを導き

焼けつく地であなたの渇きをいやし

骨に力を与えてくださる。

あなたは潤された園、水の涸れない泉となる。

12人々はあなたの古い廃虚を築き直し

あなたは代々の礎を据え直す。

人はあなたを「城壁の破れを直す者」と呼び

「道を直して、人を再び住まわせる者」と呼ぶ。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　1 コリント 2: 1～12(&13-16) (新300)

1兄弟たち、わたしもそちらに行ったとき、神の秘められた計画を宣べ伝えるのに優れた言葉や知恵を用いませんでした。 2なぜなら、わたしはあなたがたの間で、イエス・キリスト、それも十字架につけられたキリスト以外、何も知るまいと心に決めていたからです。 3そちらに行ったとき、わたしは衰弱していて、恐れに取りつかれ、ひどく不安でした。 4わたしの言葉もわたしの宣教も、知恵にあふれた言葉によらず、“霊”と力の証明によるものでした。 5それは、あなたがたが人の知恵によってではなく、神の力によって信じるようになるためでした。

6しかし、わたしたちは、信仰に成熟した人たちの間では知恵を語ります。それはこの世の知恵ではなく、また、この世の滅びゆく支配者たちの知恵でもありません。 7わたしたちが語るのは、隠されていた、神秘としての神の知恵であり、神がわたしたちに栄光を与えるために、世界の始まる前から定めておられたものです。 8この世の支配者たちはだれ一人、この知恵を理解しませんでした。もし理解していたら、栄光の主を十字架につけはしなかったでしょう。 9しかし、このことは、

「目が見もせず、耳が聞きもせず、

人の心に思い浮かびもしなかったことを、

神は御自分を愛する者たちに準備された」

と書いてあるとおりです。 10わたしたちには、神が“霊”によってそのことを明らかに示してくださいました。“霊”は一切のことを、神の深みさえも究めます。 11人の内にある霊以外に、いったいだれが、人のことを知るでしょうか。同じように、神の霊以外に神のことを知る者はいません。 12わたしたちは、世の霊ではなく、神からの霊を受けました。それでわたしたちは、神から恵みとして与えられたものを知るようになったのです。

13そして、わたしたちがこれについて語るのも、人の知恵に教えられた言葉によるのではなく、“霊”に教えられた言葉によっています。つまり、霊的なものによって霊的なことを説明するのです。 14自然の人は神の霊に属する事柄を受け入れません。その人にとって、それは愚かなことであり、理解できないのです。霊によって初めて判断できるからです。 15霊の人は一切を判断しますが、その人自身はだれからも判断されたりしません。

16「だれが主の思いを知り、

主を教えるというのか。」

しかし、わたしたちはキリストの思いを抱いています。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 5:13～20 (新6)

13「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。 14あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。 15また、ともし火をともして升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。 16そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである。」

17「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思ってはならない。廃止するためではなく、完成するためである。 18はっきり言っておく。すべてのことが実現し、天地が消えうせるまで、律法の文字から一点一画も消え去ることはない。 19だから、これらの最も小さな掟を一つでも破り、そうするようにと人に教える者は、天の国で最も小さい者と呼ばれる。しかし、それを守り、そうするように教える者は、天の国で大いなる者と呼ばれる。 20言っておくが、あなたがたの義が律法学者やファリサイ派の人々の義にまさっていなければ、あなたがたは決して天の国に入ることができない。」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ5:13～14

「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。

2023年2月12日 顕現後第6主日 （緑）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : 主に従う生

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　申命記 30:15～20 (旧329)

第2朗読　1 コリント 3: 1～ 9 (新302)

福 音 書　マタイ 5:21～37 (新7)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

讃美歌

409 この世の海に

346 はかりも知られぬ

349 主に仕えまつらん

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 119/1（詩篇119:1-8）

いかに幸いなことでしょう。

 まったき道を踏み、主の律法に歩む人は。

いかに幸いなことでしょう。

 主の定めを守り、心を尽くしてそれを尋ね求める人は。

彼らは決して不正を行なわず、主の道を歩みます。

 あなたは仰せになりました。あなたの命令を固く守るように。

わたしの道が確かになることを願います。あなたの掟を守るために。

 そうなれば、あなたのどの戒めに照らしても、恥じ入ることがない。

あなたの正しい裁きに学び、まっすぐな心であなたに感謝します。

 あなたの掟を守ります。どうか、お見捨てにならないでください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

あなたに希望を置く者の力である神様。私たちは弱く、やがて死すべき者であり、あなたなしには何も良き業ができません。私たちがなすべきことを悟り、行うための恵みと力を与えてください。救い主、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　申命記 30:15～20 (旧329)

15見よ、わたしは今日、命と幸い、死と災いをあなたの前に置く。 16わたしが今日命じるとおり、あなたの神、主を愛し、その道に従って歩み、その戒めと掟と法を守るならば、あなたは命を得、かつ増える。あなたの神、主は、あなたが入って行って得る土地で、あなたを祝福される。 17もしあなたが心変わりして聞き従わず、惑わされて他の神々にひれ伏し仕えるならば、 18わたしは今日、あなたたちに宣言する。あなたたちは必ず滅びる。ヨルダン川を渡り、入って行って得る土地で、長く生きることはない。 19わたしは今日、天と地をあなたたちに対する証人として呼び出し、生と死、祝福と呪いをあなたの前に置く。あなたは命を選び、あなたもあなたの子孫も命を得るようにし、 20あなたの神、主を愛し、御声を聞き、主につき従いなさい。それが、まさしくあなたの命であり、あなたは長く生きて、主があなたの先祖アブラハム、イサク、ヤコブに与えると誓われた土地に住むことができる。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　1 コリント 3: 1～ 9 (新302)

1兄弟たち、わたしはあなたがたには、霊の人に対するように語ることができず、肉の人、つまり、キリストとの関係では乳飲み子である人々に対するように語りました。 2わたしはあなたがたに乳を飲ませて、固い食物は与えませんでした。まだ固い物を口にすることができなかったからです。いや、今でもできません。 3相変わらず肉の人だからです。お互いの間にねたみや争いが絶えない以上、あなたがたは肉の人であり、ただの人として歩んでいる、ということになりはしませんか。 4ある人が「わたしはパウロにつく」と言い、他の人が「わたしはアポロに」などと言っているとすれば、あなたがたは、ただの人にすぎないではありませんか。 5アポロとは何者か。また、パウロとは何者か。この二人は、あなたがたを信仰に導くためにそれぞれ主がお与えになった分に応じて仕えた者です。 6わたしは植え、アポロは水を注いだ。しかし、成長させてくださったのは神です。 7ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神です。 8植える者と水を注ぐ者とは一つですが、それぞれが働きに応じて自分の報酬を受け取ることになります。 9わたしたちは神のために力を合わせて働く者であり、あなたがたは神の畑、神の建物なのです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 5:21～37 (新7)

21「あなたがたも聞いているとおり、昔の人は『殺すな。人を殺した者は裁きを受ける』と命じられている。 22しかし、わたしは言っておく。兄弟に腹を立てる者はだれでも裁きを受ける。兄弟に『ばか』と言う者は、最高法院に引き渡され、『愚か者』と言う者は、火の地獄に投げ込まれる。 23だから、あなたが祭壇に供え物を献げようとし、兄弟が自分に反感を持っているのをそこで思い出したなら、 24その供え物を祭壇の前に置き、まず行って兄弟と仲直りをし、それから帰って来て、供え物を献げなさい。 25あなたを訴える人と一緒に道を行く場合、途中で早く和解しなさい。さもないと、その人はあなたを裁判官に引き渡し、裁判官は下役に引き渡し、あなたは牢に投げ込まれるにちがいない。 26はっきり言っておく。最後の一クァドランスを返すまで、決してそこから出ることはできない。」

27「あなたがたも聞いているとおり、『姦淫するな』と命じられている。 28しかし、わたしは言っておく。みだらな思いで他人の妻を見る者はだれでも、既に心の中でその女を犯したのである。 29もし、右の目があなたをつまずかせるなら、えぐり出して捨ててしまいなさい。体の一部がなくなっても、全身が地獄に投げ込まれない方がましである。 30もし、右の手があなたをつまずかせるなら、切り取って捨ててしまいなさい。体の一部がなくなっても、全身が地獄に落ちない方がましである。」

31「『妻を離縁する者は、離縁状を渡せ』と命じられている。 32しかし、わたしは言っておく。不法な結婚でもないのに妻を離縁する者はだれでも、その女に姦通の罪を犯させることになる。離縁された女を妻にする者も、姦通の罪を犯すことになる。」

33「また、あなたがたも聞いているとおり、昔の人は、『偽りの誓いを立てるな。主に対して誓ったことは、必ず果たせ』と命じられている。 34しかし、わたしは言っておく。一切誓いを立ててはならない。天にかけて誓ってはならない。そこは神の玉座である。 35地にかけて誓ってはならない。そこは神の足台である。エルサレムにかけて誓ってはならない。そこは大王の都である。 36また、あなたの頭にかけて誓ってはならない。髪の毛一本すら、あなたは白くも黒くもできないからである。 37あなたがたは、『然り、然り』『否、否』と言いなさい。それ以上のことは、悪い者から出るのである。」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ5:37

 37あなたがたは、『然り、然り』『否、否』と言いなさい。それ以上のことは、悪い者から出るのである。」

2023年2月19日 主の変容 （白/金）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 :主の変容

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　出エジプト記 24:12～18 (旧134)

第2朗読　2 ペトロ 1:16～21 (新437)

福 音 書　マタイ 17: 1～ 9 (新32)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

讃美歌

482 光にかがやく

148 いとうるわし

376 あなたの力は

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of.2（詩篇2:1-12）

なにゆえ、国々は騒ぎ立ち

 人々はむなしく声をあげるのか。

なにゆえ、地上の王は構え、支配者は結束して、主に逆らい、

 主の油注がれた方に逆らうのか。

彼らは言う。「我らは、枷をはずし、縄を切って投げ捨てよう。」

 天を王座とする方は笑い、主は彼らを嘲り、

憤って、恐怖に落とし、怒って、彼らに宣言される。

 「聖なる山シオンで、わたしは自ら、王を即位させた。」

主はわたしに告げられた。

 「お前はわたしの子。今日わたしはお前を生んだ。

求めよ。わたしは国々をお前の嗣業とし、地の果てまで、お前の領土とする。

 お前は鉄の杖で背く者を打ち、陶工が器を砕くように砕く。」

すべての王よ、今や目覚めよ。地を治める者よ、諭しを受けよ。

　　畏れ敬って、主に仕え、おののきつつ、喜び躍れ。

子に口づけせよ。主の憤りを招き、道を失うことのないように。

　　主の怒りはまたたくまに燃え上がる。

いかに幸いなことか。

　　すべて主を避けどころとする人は。

又は

Of.99

（詩篇 99：1 ～7 ）

主こそ王。

 諸国の民よ、おののけ。

主はケルビムの上にみ座を置かれる。

 地よ、震えよ。

主はシオンにいまし、大いなる方。

 すべての民の上に高くいます方。

み名の偉大なること、畏るべきことを告白せよ。

 主は聖なる方。

主は力強い王、裁きを愛し、公平を固く定め、

 ヤコブに対する裁きと恵みのみ業を成し遂げられる。

わたしたちの神、主をあがめよ。その足台に向かってひれ伏せ。

 主は聖なる方。

主の祭司からはモーセとアロンが、み名を呼ぶ者からはサムエルが、主を呼ぶと、

 主は彼らに答えられた。

神は雲の柱から語りかけ、彼らに掟と定めとを賜り、

 彼らはそれを守った。

我らの神、主よ、あなたは彼らに答えられた。

 あなたは彼らを赦す神、彼らの咎には報いる神であった。

我らの神、主をあがめよ。その聖なる山に向かってひれ伏せ。

 我らの神、主は聖なる方。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

神様。あなたはモーセとエリヤが証する信仰の神秘を御子の変容において確かなものとし、輝く雲の中から「これはわたしの愛する子」と宣言され、私たちもあなたの子としてくださることを示されました。キリストと共にあなたの栄光を受け継ぐ者として、私たちを喜びで満たしてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　出エジプト記 24:12～18 (旧134)

12主が、「わたしのもとに登りなさい。山に来て、そこにいなさい。わたしは、彼らを教えるために、教えと戒めを記した石の板をあなたに授ける」とモーセに言われると、 13モーセは従者ヨシュアと共に立ち上がった。モーセは、神の山へ登って行くとき、 14長老たちに言った。「わたしたちがあなたたちのもとに帰って来るまで、ここにとどまっていなさい。見よ、アロンとフルとがあなたたちと共にいる。何か訴えのある者は、彼らのところに行きなさい。」

15モーセが山に登って行くと、雲は山を覆った。 16主の栄光がシナイ山の上にとどまり、雲は六日の間、山を覆っていた。七日目に、主は雲の中からモーセに呼びかけられた。 17主の栄光はイスラエルの人々の目には、山の頂で燃える火のように見えた。 18モーセは雲の中に入って行き、山に登った。モーセは四十日四十夜山にいた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　2 ペトロ 1:16～21 (新437)

16わたしたちの主イエス・キリストの力に満ちた来臨を知らせるのに、わたしたちは巧みな作り話を用いたわけではありません。わたしたちは、キリストの威光を目撃したのです。 17荘厳な栄光の中から、「これはわたしの愛する子。わたしの心に適う者」というような声があって、主イエスは父である神から誉れと栄光をお受けになりました。 18わたしたちは、聖なる山にイエスといたとき、天から響いてきたこの声を聞いたのです。 19こうして、わたしたちには、預言の言葉はいっそう確かなものとなっています。夜が明け、明けの明星があなたがたの心の中に昇るときまで、暗い所に輝くともし火として、どうかこの預言の言葉に留意していてください。 20何よりもまず心得てほしいのは、聖書の預言は何一つ、自分勝手に解釈すべきではないということです。 21なぜなら、預言は、決して人間の意志に基づいて語られたのではなく、人々が聖霊に導かれて神からの言葉を語ったものだからです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 17: 1～ 9 (新32)

1六日の後、イエスは、ペトロ、それにヤコブとその兄弟ヨハネだけを連れて、高い山に登られた。 2イエスの姿が彼らの目の前で変わり、顔は太陽のように輝き、服は光のように白くなった。 3見ると、モーセとエリヤが現れ、イエスと語り合っていた。 4ペトロが口をはさんでイエスに言った。「主よ、わたしたちがここにいるのは、すばらしいことです。お望みでしたら、わたしがここに仮小屋を三つ建てましょう。一つはあなたのため、一つはモーセのため、もう一つはエリヤのためです。」 5ペトロがこう話しているうちに、光り輝く雲が彼らを覆った。すると、「これはわたしの愛する子、わたしの心に適う者。これに聞け」という声が雲の中から聞こえた。 6弟子たちはこれを聞いてひれ伏し、非常に恐れた。 7イエスは近づき、彼らに手を触れて言われた。「起きなさい。恐れることはない。」 8彼らが顔を上げて見ると、イエスのほかにはだれもいなかった。

9一同が山を下りるとき、イエスは、「人の子が死者の中から復活するまで、今見たことをだれにも話してはならない」と弟子たちに命じられた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ17:2

イエスの姿が彼らの目の前で変わり、顔は太陽のように輝き、服は光のように白くなった。

2023年2月22日 灰の水曜日 （紫/黒）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : 隠れたところを見ておられる神

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　ヨエル 2: 1～ 2&12～17 (旧1422)

orイザヤ 58: 1～12 (旧1156)

第2朗読　2 コリント 5:20b～6:10 (新331)

福 音 書　マタイ 6: 1～6&16～21 (新9)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

讃美歌

370 しずけき祈りの

450 ちからなる神は

454 よしあしいずれの

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 51　（詩篇51:3-19）

神よ、わたしを憐れんでください、御慈しみをもって。

 深い御憐れみをもって、背きの罪をぬぐってください。

わたしの咎をことごとく洗い、

 罪から清めてください。

神よ、あなたに背いたことをわたしは知っています。

 わたしの罪は常にわたしの前に置かれています。

神よ、あなたに、あなたにのみわたしは罪を犯し、御目に悪事と見られることをしました。

 あなたの言われることは正しく、あなたの裁きに誤りはありません。

わたしは咎のうちに産み落とされ、

 母がわたしを身ごもったときも、わたしは罪のうちにあったのです。

あなたは秘義ではなくまことを望み

 秘術を排して知恵を悟らせてくださいます。

ヒソプの枝でわたしの罪を払ってください、わたしが清くなるように。

 わたしを洗ってください、雪よりも白くなるように。

喜び祝う声を聞かせてください、あなたによって砕かれたこの骨が喜び躍るように。

 わたしの罪にみ顔を向けず、咎をことごとくぬぐってください。

神よ、わたしの内に清い心を創造し、

 揺るがぬ霊をわたしの内に新しくしてください。

わたしをみ前から捨てず、

 あなたの聖なる霊を取り上げないでください。

あなたの救いの喜びをわたしに返し、

 喜び仕える霊を与えて、わたしを支えてください。

神よ、わたしはあなたの道を教えます、あなたに背く者に。

 罪人がみもとに立ち帰るように。

神よ、わたしの救いの神よ、流血の災いからわたしを救い出してください。

 わたしの舌は恵みのみ業を喜び歌います。

主よ、わたしの唇を開いてください。

 わたしの口はあなたの讃美を歌います。

もしいけにえがあなたに喜ばれ、焼き尽くす献げ物がみ旨にかなうのなら、

 わたしはそれをささげます。

しかし、神の求めるいけにえは打ち砕かれた霊。

 打ち砕かれ悔いる心を、神よ、あなたは侮られません。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.(以下のいずれかを祈る）

①永遠に生きておられる全能の神様。あなたはお造りになったものを何一つ憎まず、悔い改めた罪人を赦してくださいます。私たちの内に清い心を造り、心から罪を悔い改め、神の憐れみと赦しを御子から受け取らせてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

②恵み深い神様。あなたは愛と憐れみによって、塵に命の息を吹き込み、あなたと隣人に仕えるために、私たちを創られました。私たちの祈りとよき業を呼び起こし、御子の憐れみに信頼して御心にふさわしく立つことができるよう私たちを強めてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　ヨエル 2: 1～ 2&12～17 (旧1422)

1シオンで角笛を吹き

わが聖なる山で鬨の声をあげよ。

この国に住む者は皆、おののけ。

主の日が来る、主の日が近づく。

2それは闇と暗黒の日、雲と濃霧の日である。

強大で数多い民が

山々に広がる曙の光のように襲ってくる。

このようなことは、かつて起こったことがなく

これから後も、代々再び起こることはない。

12主は言われる。

「今こそ、心からわたしに立ち帰れ

断食し、泣き悲しんで。

13衣を裂くのではなく

お前たちの心を引き裂け。」

あなたたちの神、主に立ち帰れ。

主は恵みに満ち、憐れみ深く

忍耐強く、慈しみに富み

くだした災いを悔いられるからだ。

14あるいは、主が思い直され

その後に祝福を残し

あなたたちの神、主にささげる穀物とぶどう酒を

残してくださるかもしれない。

15シオンで角笛を吹き

断食を布告し、聖会を召集せよ。

16民を呼び集め、会衆を聖別し

長老を集合させよ。

幼子、乳飲み子を呼び集め

花婿を控えの間から

花嫁を祝いの部屋から呼び出せ。

17祭司は神殿の入り口と祭壇の間で泣き

主に仕える者は言うがよい。

「主よ、あなたの民を憐れんでください。

あなたの嗣業である民を恥に落とさず

国々の嘲りの種としないでください。

『彼らの神はどこにいるのか』と

なぜ諸国の民に言わせておかれるのですか。」

orイザヤ 58: 1～12 (旧1156)

1喉をからして叫べ、黙すな

声をあげよ、角笛のように。

わたしの民に、その背きを

ヤコブの家に、その罪を告げよ。

2彼らが日々わたしを尋ね求め

わたしの道を知ろうと望むように。

恵みの業を行い、神の裁きを捨てない民として

彼らがわたしの正しい裁きを尋ね

神に近くあることを望むように。

3何故あなたはわたしたちの断食を顧みず

苦行しても認めてくださらなかったのか。

見よ、断食の日にお前たちはしたい事をし

お前たちのために労する人々を追い使う。

4見よ

お前たちは断食しながら争いといさかいを起こし

神に逆らって、こぶしを振るう。

お前たちが今しているような断食によっては

お前たちの声が天で聞かれることはない。

5そのようなものがわたしの選ぶ断食

苦行の日であろうか。

葦のように頭を垂れ、粗布を敷き、灰をまくこと

それを、お前は断食と呼び

主に喜ばれる日と呼ぶのか。

6わたしの選ぶ断食とはこれではないか。

悪による束縛を断ち、軛の結び目をほどいて

虐げられた人を解放し、軛をことごとく折ること。

7更に、飢えた人にあなたのパンを裂き与え

さまよう貧しい人を家に招き入れ

裸の人に会えば衣を着せかけ

同胞に助けを惜しまないこと。

8そうすれば、あなたの光は曙のように射し出で

あなたの傷は速やかにいやされる。

あなたの正義があなたを先導し

主の栄光があなたのしんがりを守る。

9あなたが呼べば主は答え

あなたが叫べば

「わたしはここにいる」と言われる。

軛を負わすこと、指をさすこと

呪いの言葉をはくことを

あなたの中から取り去るなら

10飢えている人に心を配り

苦しめられている人の願いを満たすなら

あなたの光は、闇の中に輝き出で

あなたを包む闇は、真昼のようになる。

11主は常にあなたを導き

焼けつく地であなたの渇きをいやし

骨に力を与えてくださる。

あなたは潤された園、水の涸れない泉となる。

12人々はあなたの古い廃虚を築き直し

あなたは代々の礎を据え直す。

人はあなたを「城壁の破れを直す者」と呼び

「道を直して、人を再び住まわせる者」と呼ぶ。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　2 コリント 5:20b～6:10 (新331)

20b キリストに代わってお願いします。神と和解させていただきなさい。 21罪と何のかかわりもない方を、神はわたしたちのために罪となさいました。わたしたちはその方によって神の義を得ることができたのです。

6: 1わたしたちはまた、神の協力者としてあなたがたに勧めます。神からいただいた恵みを無駄にしてはいけません。 2なぜなら、

「恵みの時に、わたしはあなたの願いを聞き入れた。

救いの日に、わたしはあなたを助けた」

と神は言っておられるからです。今や、恵みの時、今こそ、救いの日。 3わたしたちはこの奉仕の務めが非難されないように、どんな事にも人に罪の機会を与えず、 4あらゆる場合に神に仕える者としてその実を示しています。大いなる忍耐をもって、苦難、欠乏、行き詰まり、 5鞭打ち、監禁、暴動、労苦、不眠、飢餓においても、 6純真、知識、寛容、親切、聖霊、偽りのない愛、 7真理の言葉、神の力によってそうしています。左右の手に義の武器を持ち、 8栄誉を受けるときも、辱めを受けるときも、悪評を浴びるときも、好評を博するときにもそうしているのです。わたしたちは人を欺いているようでいて、誠実であり、 9人に知られていないようでいて、よく知られ、死にかかっているようで、このように生きており、罰せられているようで、殺されてはおらず、 10悲しんでいるようで、常に喜び、貧しいようで、多くの人を富ませ、無一物のようで、すべてのものを所有しています。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 6: 1～6&16～21 (新9)

1「見てもらおうとして、人の前で善行をしないように注意しなさい。さもないと、あなたがたの天の父のもとで報いをいただけないことになる。

2だから、あなたは施しをするときには、偽善者たちが人からほめられようと会堂や街角でするように、自分の前でラッパを吹き鳴らしてはならない。はっきりあなたがたに言っておく。彼らは既に報いを受けている。 3施しをするときは、右の手のすることを左の手に知らせてはならない。 4あなたの施しを人目につかせないためである。そうすれば、隠れたことを見ておられる父が、あなたに報いてくださる。」

5「祈るときにも、あなたがたは偽善者のようであってはならない。偽善者たちは、人に見てもらおうと、会堂や大通りの角に立って祈りたがる。はっきり言っておく。彼らは既に報いを受けている。 6だから、あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。

16「断食するときには、あなたがたは偽善者のように沈んだ顔つきをしてはならない。偽善者は、断食しているのを人に見てもらおうと、顔を見苦しくする。はっきり言っておく。彼らは既に報いを受けている。 17あなたは、断食するとき、頭に油をつけ、顔を洗いなさい。 18それは、あなたの断食が人に気づかれず、隠れたところにおられるあなたの父に見ていただくためである。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。」

19「あなたがたは地上に富を積んではならない。そこでは、虫が食ったり、さび付いたりするし、また、盗人が忍び込んで盗み出したりする。 20富は、天に積みなさい。そこでは、虫が食うことも、さび付くこともなく、また、盗人が忍び込むことも盗み出すこともない。 21あなたの富のあるところに、あなたの心もあるのだ。」

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ6:6

6だから、あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れたことを見ておられるあなたの父が報いてくださる。

2023年2月26日　四旬節第１主日　（紫）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

主題 : 荒野の誘惑

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　創世記 2:15～17&3:1～7(旧3)

第2朗読　ローマ 5:12～19(新280)

福 音 書　マタイ 4: 1～11(新4)

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

讃美歌

071 とうとき主イエスの

450 ちからなる神は

375 神の息よ

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Of. 32　（詩編32:1～11）

いかに幸いなことでしょう。

 背きを赦され、罪を覆っていただいた者は。

いかに幸いなことでしょう。

 主に咎を数えられず、心に欺きのない人は。

わたしはひたすら沈黙して、絶え間ない呻きに骨まで朽ち果てました。

 み手は昼も夜もわたしの上に重く、わたしの力は夏の日照りにあって衰え果てました。

わたしは罪をあなたに示し、咎を隠しませんでした。

 わたしは言いました。「主にわたしの背きを告白しよう。」

 そのときあなたはわたしの罪と過ちを赦してくださいました。

あなたの慈しみに生きる人は皆、あなたを見いだしうる間に、あなたに祈ります。

 大水が溢れ流れるときにも、その人に及ぶことは決してありません。

あなたはわたしの隠れが。苦難から守ってくださる方。

 救いの喜びをもって、わたしを囲んでくださる方。

わたしはあなたを目覚めさせ、行くべき道を教えよう。

 あなたの上に目を注ぎ、勧めを与えよう。

分別のない馬やらばのようにふるまうな。

 それはくつわと手綱で動きを抑えねばならない。そのようなものをあなたは近づけるな。

神に逆らう者に悩みが多く、主に信頼する者は慈しみに囲まれる。

 神に従う人よ、主によって喜び躍れ。すべて心の正しい人よ、喜びの声をあげよ。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Pr.

私たちを強くしてくださる主である神様。善と悪との戦いは、私たちの内と外にあり、悪魔とあらゆる勢力が空しい約束で私たちを誘惑し、あなたに挑んでいます。私たちを御言葉に固く立たせ、罪に落ちても再び立ち上がらせてください。あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第1朗読　創世記 2:15～17&3:1～7(旧3)

2：15主なる神は人を連れて来て、エデンの園に住まわせ、人がそこを耕し、守るようにされた。 16主なる神は人に命じて言われた。

「園のすべての木から取って食べなさい。 17ただし、善悪の知識の木からは、決して食べてはならない。食べると必ず死んでしまう。」

3：1主なる神が造られた野の生き物のうちで、最も賢いのは蛇であった。蛇は女に言った。

「園のどの木からも食べてはいけない、などと神は言われたのか。」

2女は蛇に答えた。

「わたしたちは園の木の果実を食べてもよいのです。 3でも、園の中央に生えている木の果実だけは、食べてはいけない、触れてもいけない、死んではいけないから、と神様はおっしゃいました。」

4蛇は女に言った。

「決して死ぬことはない。 5それを食べると、目が開け、神のように善悪を知るものとなることを神はご存じなのだ。」

6女が見ると、その木はいかにもおいしそうで、目を引き付け、賢くなるように唆していた。女は実を取って食べ、一緒にいた男にも渡したので、彼も食べた。 7二人の目は開け、自分たちが裸であることを知り、二人はいちじくの葉をつづり合わせ、腰を覆うものとした。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

第2朗読 　ローマ 5:12～19(新280)

12このようなわけで、一人の人によって罪が世に入り、罪によって死が入り込んだように、死はすべての人に及んだのです。すべての人が罪を犯したからです。 13律法が与えられる前にも罪は世にあったが、律法がなければ、罪は罪と認められないわけです。 14しかし、アダムからモーセまでの間にも、アダムの違犯と同じような罪を犯さなかった人の上にさえ、死は支配しました。実にアダムは、来るべき方を前もって表す者だったのです。

15しかし、恵みの賜物は罪とは比較になりません。一人の罪によって多くの人が死ぬことになったとすれば、なおさら、神の恵みと一人の人イエス・キリストの恵みの賜物とは、多くの人に豊かに注がれるのです。 16この賜物は、罪を犯した一人によってもたらされたようなものではありません。裁きの場合は、一つの罪でも有罪の判決が下されますが、恵みが働くときには、いかに多くの罪があっても、無罪の判決が下されるからです。 17一人の罪によって、その一人を通して死が支配するようになったとすれば、なおさら、神の恵みと義の賜物とを豊かに受けている人は、一人のイエス・キリストを通して生き、支配するようになるのです。 18そこで、一人の罪によってすべての人に有罪の判決が下されたように、一人の正しい行為によって、すべての人が義とされて命を得ることになったのです。 19一人の人の不従順によって多くの人が罪人とされたように、一人の従順によって多くの人が正しい者とされるのです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

福音書 　マタイ 4: 1～11(新4)

1さて、イエスは悪魔から誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒れ野に行かれた。 2そして四十日間、昼も夜も断食した後、空腹を覚えられた。 3すると、誘惑する者が来て、イエスに言った。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」 4イエスはお答えになった。

「『人はパンだけで生きるものではない。

神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』

と書いてある。」 5次に、悪魔はイエスを聖なる都に連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、 6言った。「神の子なら、飛び降りたらどうだ。

『神があなたのために天使たちに命じると、

あなたの足が石に打ち当たることのないように、

天使たちは手であなたを支える』

と書いてある。」 7イエスは、「『あなたの神である主を試してはならない』とも書いてある」と言われた。 8更に、悪魔はイエスを非常に高い山に連れて行き、世のすべての国々とその繁栄ぶりを見せて、 9「もし、ひれ伏してわたしを拝むなら、これをみんな与えよう」と言った。 10すると、イエスは言われた。「退け、サタン。

『あなたの神である主を拝み、

ただ主に仕えよ』

と書いてある。」 11そこで、悪魔は離れ去った。すると、天使たちが来てイエスに仕えた。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

K.V. マタイ4:1

1さて、イエスは悪魔から誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒れ野に行かれた。